

1 聖霊のバプテスマ：父の約束を待ちなさい

使徒 1:4 彼らといっしょにいるとき、イエスは彼らにこう命じられた。「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた**父の約束を待ちなさい**。:5 ヨハネは水でバプテスマを授けたが、もう間もなく、あなたがたは**聖霊のバプテスマ**を受けるからです。」

➔ 水のバプテスマ

罪を悔い改めた人が、水のバプテスマにより古い自分に死んで、新しくイエス様を主として歩んで行くという信仰の決心と表明

➔ 聖霊のバプテスマ：新しい契約：旧約聖書の神様の約束の成就

エレミヤ 31:31 見よ。その日が来る。――主の御告げ。――その日、わたしは、イスラエルの家とユダの家とに、新しい契約を結ぶ。32 その契約は、わたしが彼らの先祖の手を握って、エジプトの国から連れ出した日に、彼らと結んだ契約のようではない。わたしは彼らの主であったのに、**彼らはわたしの契約を破ってしまった**。――主の御告げ。――33 彼らの時代の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ契約はこうだ。――主の御告げ。――わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、彼らの心にこれを書きしめる。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。:34 そのようにして、人々はもはや、『主を知れ。』と言って、おのおの互いに教えない。それは、彼らがみな、身分の低い者から高い者まで、わたしを知るからだ。――主の御告げ。――わたしは彼らの咎を赦し、彼らの罪を二度と思い出さないからだ。」

エゼキエル 11:19 わたしは彼らに一つの心を与える。すなわち、わたしはあなたがたのうちに新しい霊を与える。わたしは彼らのからだから石の心を取り除き、彼らに肉の心を与える。

ヨエル 2:28 その後わたしは、わたしの霊をすべての人に注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、年寄りも夢を見、若い男は幻を見る。29 その日、わたしはしもべにも、はしためにも、わたしの霊を注ぐ。

➔ 新しい契約の約束

1. アブラハム契約の元にあったイスラエル
 - a) 律法を捨て、偶像を拝み、神を捨てて契約を守ることができなかった。
 - b) 神様の契約通り、エルサレムを追放された。【捕囚】
2. 新しい契約の預言
 - a) 新しい心（石の心を取り除く）を新しい霊を注ぐ【聖霊のバプテスマ】
 - b) 神様が民と共に住む【聖霊の宮となる】
 - c) 神の民は、神様を心から知り、神の御心を行うようになる。【助け主聖霊により】

- a) 神様の御心を行うことができるようになる【使徒 1 章 8 節】

使徒 1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。」

- b) 聖霊様を待ち続けた弟子たち【使徒 1 章】

使徒 1:14 この人たちは、婦人たちやイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。

c) 約束の成就「ペンテコステ」【使徒2章】

使徒2:1 五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。:2 すると突然、天から、激しい風が吹いてくるような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。3 また、炎のような分かれた舌が現われて、ひとりひとりの上にとどまった。:4 すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話しだした。

d) 聖霊のバプテスマを受けた弟子たちの信仰生活【使徒2章～】

使徒2:41 そこで、彼のことばを受け入れた者は、**バプテスマを受けた**。その日、三千人ほどが弟子に加えられた 42 そして、彼らは使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしていた。

43 そして、一同の心に恐れが生じ、使徒たちによって、多くの不思議なわざとあかしの奇蹟が行なわれた。44 信者となった者たちはみないっしょにいて、いっさいの物を共有にしていた。45 そして、資産や持ち物を売っては、それぞれの必要に応じて、みなに分配していた。

46 そして毎日、心をつにして宮に集まり、家でパンを裂き、喜びと真心をもって食事をともにし、47 神を賛美し、すべての民に好意を持たれた。主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださった。

➔ 初代教会の誕生

1) ペテロの説教を聞いて、罪を悔い改めた人々【使徒2:36～41】

2) 3000人が弟子に加えられた【罪を悔い改めて、バプテスマを受けた人々】

➔ 初代教会の教会生活

➤ いつ？ 毎日

➤ どのように？ **心をつにして、喜びと真心をもって、神に対する恐れをもって、自己犠牲の心**

➤ どこ？ 宮に集まった、家々で集まった

➤ 何を？ 【礼拝】

1) 使徒たちの教えを硬く守り【御言葉を守り行った】

2) 交わりをし【コイノニア：共有】フェローシップ、時間と物の共有

3) パンを裂き【聖餐式と食事】

4) 祈りをしていた、賛美

1. 聖霊のバプテスマを心から願い求めましょう。

2. 聖霊のバプテスマを受けた人は、使徒行伝の初代教会の聖徒たちに習いましょう。

「毎日共に祈り、賛美し、主と聖徒と交わりをした」

3. この教会の全ての人々が、聖霊を受けて、初代教会のようになりますように祈りましょう。

応用

1. 聖霊のバプテスマを受けていますか。

全ての人に与えられるという約束です。信仰生活の上で必須です。

聖霊のバプテスマは神様の霊を頂き、共に住んで下さり、共に歩むことが可能となります。

キリスト教は宗教【儀式や戒律】ではなく、イエス様との関係です。助け主聖霊様と共に歩んで行くことです。

2. 聖霊を求める者には、必ず与えられます。父の約束です。

3. 聖霊様と共に歩んで下さい。

聖霊を受けても、一度きりの霊的体験で終わっていると霊的な成長がありません。

聖霊様は助け主で導き手です。日々の歩みの中で聖霊様に耳を傾けて歩む必要があります。

自分の思いや考え、AIや世の中の考え、家族や人々の考えに耳を傾けないで、まず聖霊様に聞きましょう

4. 使徒行伝の初代教会の聖徒たちの教会生活から学びましょう。

➔ 誰の声に聞き従っていますか。自分ですか？AIですか？人々ですか？